

経営体の概要

- 所在地：島根県雲南市
- 経営体名：（有）だんだんファーム掛合
- 施設面積：1.1 ha
- 栽培作物：青ネギ、サラダ水菜、ミニセロリ、
サラダホウレンソウ
(令和6年5月現在)

導入技術

- みどりクラウド（みどりボックス2）（(株)セラク製）
 - ・生育状況の画像、温湿度、日射量の各データを常時自動記録。
 - ・施設外から情報を確認できる。



栽培ハウスの外観



みどりボックス設置の様子

導入経緯

- 導入年：2015年
- 目的：青ネギ収量向上のためのデータ集積
- 計画：収量実績をもとに改善して栽培
→データと改善策の検討
→改善策実施を繰り返し、課題解決

取組の特徴・効果

- データをもとに、管理方法を検討・改善した結果、青ネギのパネルあたり収量が増加し、秀品率も向上した。
- 管理者は離れた場所から施設内の環境を確認できるようになり、作業者に指示ができるようになった。
- 今後は、葉先枯れ等障害発生時のデータから、遮光等の栽培管理を検討し、改善策を実施して障害発生の軽減に活用していきたい。
また、リアルタイムで作物と養液の状態を把握し、管理ができるようにしたい。
将来的には、新たな管理者の育成にも活用していきたい。